

■ 9月の自立支援協議会報告

*人材育成委員会 2日(木)

- ・圏域人材育成ビジョンの作成について
- ・主任相談支援専門員の圏域での役割と研修受講の推薦について

*運営委員会 13日(月)

- ・平成26年実施の移動支援(プール支援者)の養成研修について
- ・平成28年作成のヘルプカードについて
- ・日中支援型グループホーム 協議会評価(様式)について

*療育支援部会 17日(金)

- ・「諏訪圏域保育園・幼稚園・学校における関係機関の連携等に関する調査」について情報発信先と方法の検討

*フォーラム実行委員会 28日(火)

- ・事業所販売会について、そうさんお取り寄せ便ホームページに特設ページを設け、事業所の商品を販売。



研修会・研究会・イベント情報(詳しい情報は各団体、またはオアシスまで)

*新型コロナウイルスによる感染症拡大防止の為、中止や延期になる場合があります。

♣ 精神障がい者地域生活支援研修会 開催要領

【対象】 諏訪管内の市町村保健福祉関係職員、精神障がい者に関わる医療機関の職員、精神障がい者に関わる社会福祉施設の職員等

【日時】 11月11日(木) 13:30~16:00

【場所】 長野県諏訪合同庁舎5階 講堂 (長野県諏訪市上川1-1644-10)

【内容】 実践報告(オンラインにて)

「千葉市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み」

報告者 千葉県千葉市保健福祉局 高齢障害部 精神保健福祉課 担当職員

【事例検討及び講義】

「(仮)事例を通して地域包括ケアシステムを考える

～地域移行支援と相互理解の促進～」

事例提供者：諏訪圏域障がい者総合支援センター 職員

講師及び助言者：医療法人回遊会つどいのクリニック柿田

相談支援事業所 Nakara

精神保健福祉士/主任相談支援専門員 春日 聡氏



【申込み】11月4日（木）までに諏訪保健福祉事務所健康づくり支援課へ

MAIL suwaho-kenko@pref.nagano.lg.jp

TEL 0266-57-2927 FAX 0266-57-2953

♣ 目からウロコの自閉症スペクトラム症 視覚的支援モニターによる実践報告会

【日時】 11月13日（土） 13:30～15:30

【場所】 諏訪市文化センター 第一集合室
(諏訪市湖岸通り5-12-18)

【対象】 視覚的支援に興味のある方どなたでも

【参加費】 100円

【内容】 ①視覚的支援実践モニターによる実践報告

助言者 元放課後等デイサービス 支援員 エンジェル暢子氏

②基調講演「視覚的支援を取り入れるコツ」

講師 信州大学医学部子どものこころの発達医学教室

特任教師 新美妙美先生

【申込み・問合せ】10月末まで light.up.committee@gmail.com

中村 090-4161-3993



♣ うつ病からの回復に向けて ～ご家族、身近な方々に知っておいてほしいこと～

家族として本人との関わり方や支援方法について、一緒に考えませんか。

【日時】 10月21日（木）

13:30～15:30

【会場】 須坂市保健センター（スリッパをご持参ください）

【講師】 任意団体NPOうつりカバリーエンジン

代表 長谷川 洋氏

【対象】 うつ病の方の家族

【参加費】 無料

【定員】 15人 申込必須

【申込み・問合せ】 須坂市健康づくり課

TEL 026-248-9023（保健センター）

FAX 026-248-9042

うつ病の方の家族教室 学習会

うつ病からの回復に向けて
～ご家族、身近な方々に
知っておいてほしいこと～

参加費無料
定員15人
申込必須

うつ病の回復には周囲の人たちの理解が大きな支えになりますが、回復に時間がかかることが多く、本人だけでなく家族も不安や悩みを抱えています。家族として本人との関わり方や支援方法について、一緒に考えませんか。

日時 2021年10月21日（木）
13時30分～15時30分（受付・開場は13時から）

会場 須坂市保健センター（スリッパをご持参ください）

講師 任意団体NPOうつりカバリーエンジン
代表 長谷川 洋氏

対象 うつ病の方の家族

申込方法 電話または表面申込書に必要事項をご記入いただき、保健センター窓口にご届出ください。FAX・郵送のいずれかでお申し込みください。

申込・お問い合わせ先 須坂市健康づくり課
TEL: 026-248-9023(保健センター) FAX: 026-248-9042



♣ 福祉関係者のための成年後見制度活用講座 開催事項

【日時】10月26日(火) 9:30~16:30 Zoomによるオンライン研修

【内容】 意思決定と成年後見制度
成年後見制度の概要
日常生活自立支援事業と任意後見制度
後見業務実務の実際(事例を中心に)

【受講者】 定員100名

市町村行政・地域包括・社協職員、福祉事業所職員、その他関心のある方

【受講費】 会員：2,000円 非会員：4,000円

【申込み方法】 メールアドレスが必須なためWebフォームからの申込みのみ
成年後見制度活用講座申込みWebフォーム
<https://forms.gle/3L3o7Jjpnbxfnenf8>

【申込み期限】 10月8日(金)

【問合せ】 公益社団法人長野県福祉士会

〒380-0836長野県南県町685-2 長野県食糧会館6F

TEL 026-266-0294

FAX 026-266-0339

MAIL info@nacs.jp

HP <http://nacs.jp/>



信州ふっころフェスティバル2021

♣ 福祉のお仕事 インスタPR動画大賞

私たちの仕事の魅力を発信しましょう!

【応募対象】 長野県内で福祉・保育のお仕事をしている方(団体)

【エントリー締切り】 10月29日(金)

【テーマ】

- ① お仕事風景(例:利用者との関わり、作業風景)
- ② 法人・施設のPR(例:特色、理念等)
- ③ 職員としてのメッセージ

(例:お仕事の魅力、福祉のお仕事をめざす方に伝えたいこと等)

【問合せ】 長野県福祉人材センター

TEL 026-226-7330

FAX 026-227-0137

E-MALL jinzai@nsyakyo.or.jp

信州ふっころフェスティバル 2021
福祉のお仕事! インスタPR動画大賞

私たちの仕事の魅力を発信しましょう!

募集対象 長野県内で福祉・介護・保育のお仕事をしている方(団体)

応募方法 申込締切日までに募集エントリーシートまたは、エントリーフォームより申し込むください。
エントリー1 申込みの際、エントリーシートに記入されたE-mailアドレスに、動画投稿アカウントのID、パスワード、エントリーシートを送信いたします。
エントリー2 Instagramのアプリを起動し、ステップ2のID/パスワードでログイン後、撮影した動画を投稿してください。投稿する際、キャプションにはエントリーシートと本人名(施設名)と各動画のタイトル、ハッシュタグ(10文字以内)を記載してください。

テーマ ①お仕事風景(例:利用者との関わり、作業風景等) ②法人・施設のPR(例:特色、理念等)
 ③職員としてのメッセージ(例:お仕事の魅力、福祉のお仕事をめざす方に伝えたいこと等)

注意事項 Instagramに投稿する動画は、利用中や作業中の映像は撮影できません。
 応募動画は、撮影日時、長さ、1分以内で撮影された動画(横画面)で撮影してください。
 応募動画の長さや内容について問い合わせは事務局で対応することはありませんのでご了承ください。

エントリー締切 2021年10月29日(金) 11月10日(水)

県民の皆様へ コロナ禍の中でも、福祉従事者は、医療と連携して感染症対策を推進しながら、県民のみなさんの暮らしを支えるために奮闘を続けています。そんな福祉従事者に、新聞の一面(10月1日)を献呈いたします。

長野県福祉人材センター 〒380-0936 長野市中央所南田98-1 エントリーシートは直送!
 TEL.026-226-7330 FAX.026-227-0137 E-mail: jinzai@nsyakyo.or.jp 公式HP <https://fukukoro-fes.jp>

♣ ギャンブル等依存症家族講座のご案内

ご家族のギャンブルについて、「借金をしてまでギャンブルを繰り返す」「ギャンブルによって人間関係が壊れてしまった」等で悩んでいませんか？

【日時】第1回 12月2日（木） 13:00～16:00

第2回 12月20日（月） 13:00～16:00

【会場】長野県上田市合同庁舎 6階講堂（上田市材木町1-2-6）

【その他】参加費 無料

定員20名程度

2日間の受講を原則とします。

【申込み・問合せ】長野県精神保健福祉センター依存症担当まで、お申し込みください。

TEL 026-266-0280

申込み期限11月19日（金）まで



このオアシス通信は就労移行支援事業所SAKURA岡谷センターの利用者様が研修の一環として作成しています



■ リレーずいそう 第99回 【就労支援A型 事業所きぼう 矢澤幸枝】

きぼうで支援員としてお世話になっております、矢澤と申します。

何を書いても良い・・・そう言われて松田さんよりバトンタッチされました。

つれづれなるままに・・・まさに「徒然草」の吉田兼好になった気分です。

と言っても、つれづれと言うほど余裕もなく毎日忙しく過ごしている上、テーマがなく、文章を書くのは学生時代以来かなあなんて思っています。

前の方々のリレーずいそうを拝見させていただき、さて私は・・・

主婦としては、やはり食べることでですかねえ。と、いう事で、料理について少しお話させていただきます。

長野県は野菜の宝庫で、我が家でもまだ少し、米や野菜を作っております。

ただ、野菜を作っている方はお分かりかと思いますが、収穫時期がかさなってしまう毎日同じ野菜をいかに調理するかがかなりの課題です。

家族にも「もう、きゅうりはいいわぁ」「トマトばかり！！」って具合で、そこで以前は、本を買い込みムダに料理のレシピ本が並んでいます。ところが段々と目が悪くなり「大さじ3杯」が「大さじ6杯」に見えたりと、大変になってきました。まあ、元々いい加減なので味をみて決める事が多いのですが、

とにかく都合が悪い。という事で、今はスマホに代わりました。

手軽に文字の拡大も、メニュー検索も、なんて楽なんだろう！！





しかしながら最近はスマホさえみるのも面倒になり、心の余裕もなく食事を作ってしまっている事が多いです。

コロナで「おうちご飯」は増えた昨今、もう少し余裕をもって家族に美味しい料理を作れたらなあーと思っています。

次回は 南信工科大学校 宮下さんにお願いします。

リレー随想は、地域のネットワークづくりのために皆さんに御協力いただいています。前の方からお声が掛かりましたらぜひお引き受けいただき、20日までに原稿（内容・字数等お任せします）をオアシス野溝までお送りください。そして次の方をお願いをしていただければと思います。

■ 10月の日程（自立支援協議会、オアシス）

- 10月 13日（水） 13：30 相談支援部会
- 10月 14日（木） 13：30 就労支援部会
- 10月 15日（金） 9：30 運営委員会
- 10月 21日（木） 13：30 行政連絡会
- 10月 25日（月） 13：30 かりんカフェ
- 10月 27日（水） 13：30 自立支援協議会全体会

